

学力向上に効果のある取組事例

日田市立桂林小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体①

《ドリルタイムの充実》

○100マス作文の取組み

- ・週1回、設定された「テーマ」「条件」に沿って作文を書くことにより文章表現力の向上を目指した。

【取組み方】

- ①テーマについて1分間構想を練る。
- ②「条件」に沿って5分間作文を書く。
- ③終了後1分間で総文字数、漢字で書いた数を数え、作文のタイトルを考える。

- ・児童が意欲的になるようなテーマを設定した。
- ・「条件」は各学年の国語科「書く」領域で身につける内容を一覧にして共有し、行った。

日田市立桂林小学校
児童番号: _____ 学年: _____ 月: _____ 日: _____

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

漢字数 文字数

漢字 字

漢字の目標数
1年生 10字 2年生 15字 3年生 20字 4年生 25字 5年生 30字



取組の具体②

《話し合い活動の充実》

○「話す」「聞く」に繋がる発表

- ・児童が原稿なしで発表したり、感想発表をしたりする力を育成するために、全校集会や儀式で発表する場面を設定した。発表後には、感想を伝え合うことで、聞く力の向上を目指した。

○対話的な学習の充実

- ・算数科の授業を中心に、児童が自分で考えた内容を、伝え合い学び合う活動に取り組んだ。授業の中で、自分の考えを書く場を保障し、ペアやグループで話し合う活動を充実させることで、自己肯定感や自己有用感を育てることを目指した。

○学級討論会

- ・国語科や学級会で学級内討論を行い自分の立場を明確にして話し合う経験を積み重ねた。

【取組み方】

- ①テーマを決め、自分の立場を明確にする。
- ②2チームに分かれ意見の交流をする。
- ③それぞれのチームが意見発表をする。
- ④相手のチームへの質問を行う。
- ⑤改めて自分の立場のよい点や相手の意見のよくない点を発表する。
- ⑥担任がどちらの立場の方が説得力があったかを判定する。

全校集会の様子



意見交流の様子

